

釧路文学館で人気格闘漫画「刃牙」シリーズの「バキ原画展」を開催

10月31日(土)～2021(令和3)年1月24日(日) 入場無料

釧路文学館では、企画展「釧路ゆかりのマンガと絵本」に併せ、「バキ原画展」を同時開催しています。この原画展では、釧路市出身の漫画家、板垣恵介さんの人気格闘漫画「刃牙」シリーズの原画を展示します。

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で落ち込む阿寒湖温泉街を活気づけようと、阿寒町商工会青年部阿寒湖畔支部が取り組んでいる「阿寒湖温泉応援プロジェクト」で展示された原画9点の他、アイヌ伝説をモチーフに板垣恵介さんが描き下ろしたアイヌ民族の神話の始祖神「アイヌラックル」の原画も展示されています。

板垣恵介さんプロフィール

釧路市出身の漫画家で、87(昭和62)年に漫画家として身を立てようと、小池一夫主宰の漫画教室「劇画村塾」に入塾し、89(平成元)年に「メイキヤッパ」でデビュー。91(平成3)年から週刊少年チャンピオンで「グラップラー刃牙」の連載を始め、シリーズ発行部数は7,500万部を超えるヒットとなっている。

釧路文学館

住所 北大通10-2-1(中央図書館6階)
 開館時間 午前9時30分～午後7時30分
 休館日 月曜日(月曜祝日の場合は開館)、年末年始(12月29日～1月3日)、館内整理日(毎月最終金曜日)
 問合せ 釧路文学館(☎64-1740)



アイヌラックル

アイヌ伝承の創世神話における英雄で、アイヌ民族の祖とされる地上で初めて誕生した神。アイヌ文化の伝承者である阿寒のエカシ(故山本多助氏)の著書「カムイ・ユーカラ」に「アイヌラックル伝」が収録されています。



釧路市観光大使 桜木紫乃さん直木賞受賞作品

映画 ホテルローヤル

11月13日(金)公開

あの日あの場所にいたかもしれない人を、小説というかたちで裸にしたと傲慢にも信じていたので、映像化のお話をいただいたときは「遠慮なく好きに作ってくださいね」などと言っていた。しかし新たな姿で目の前に現れた「ホテルローヤル」は、あの日あの場所にいたかもしれない経営者やホテルに集う「家族」の物語となっていた。

正直に言うと映画という表現に書き手の内面を素っ裸にされたような気持ちになった。脱がせたつもりが脱がされていた— エンドロールで泣いてしまうという失態。悔しかった。

桜木紫乃

釧路市の和商市場や北大通等でも撮影されました！

